

## 政策シート

2025年度	(管理番号)					担当課名
	分野	基本政策		政策		教育総務課
	02	02	01	03	01	

政策
「はままつの先生」の魅力と資質能力の向上

### 政策の内容

魅力ある優れた教員の確保やキャリア段階に応じた資質能力の向上とともに、学校における働き方改革をさらに推進し、教職の魅力向上、教員のウェルビーイング向上を目指します。

### 生活満足度に関する指標(個別指標)

指標名	質問文	基準値 2024年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	2029 年度
教育環境の充実	あなたの暮らしている地域では、教育環境が整っていると感じますか。	3.15					

※総合計画基本計画に係る市民意識調査(アンケート)の結果

### 現状・課題

- ・「描く夢や未来の実現」を教育理念に掲げる第4次浜松市教育総合計画に基づき、目指すこどもの姿の具現に向け、学校・家庭、地域、行政が一体となり取組を進めている。
- ・教職員の時間外在校等時間の更なる削減に向けて、業務内容の見直しや校務DXの推進等により、働き方改革と働きがい改革を一体的に推進する必要がある。
- ・教職員が専門性を発揮しながら、多様な支援スタッフと連携・分担し「チーム学校」として質の高い支援が提供できるよう、各種支援員・補助員の配置を推進する必要がある。

政策コストの状況(千円)	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
予算	737				
決算					

※「①事業活動(アクティビティ)」の予算・決算の合計

人工	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
正規職員	0.2				
会計年度任用職員	0.0				
暫定再任用職員(31時間勤務)	0.0				
暫定再任用職員(26時間勤務)	0.0				

①事業活動(アクティビティ)

事業名	事業内容	2025年度 予算 (千円)
		2025年度 決算 (千円)
スクールロイヤー 活用事業	1 法的相談や研修の実施 学校からの法律相談(対象:市立小中高校)を定期・臨時に実施するほか、教職員への講義や 指導・助言を市内の学校エリア単位で実施する(対象:1~8部会、年1回)。	737

※予算・決算は各事業に係る経費を計上

②活動(アウトプット)指標

指標名	指標の定義	設定理由		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
法律相談の実施率(%)	学校からの依頼により、スクールロイヤーとの法律相談を実施するもの。	スクールロイヤーとの法律相談を実施することにより、法的根拠に基づいた学校の対応に寄与するものと見込んでいる。	目標値	-	100	100	100	100	100
			実績値	100					
			達成率	-					
講義等の実施回数(回)	スクールロイヤーによる教職員への講義や指導・助言の実施回数	スクールロイヤーによる講義等を実施することにより、法的根拠に基づいた学校の対応に寄与するものと見込んでいる。	目標値	-	8	8	8	8	8
			実績値	8					
			達成率	-					
			目標値	-					
			実績値						
			達成率	-					

※達成率は該当年度の目標値に対する実績値から算出する。

③短期成果(アウトカム)指標

指標名	指標の定義	設定理由		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
様々な支援スタッフと業務を分担、協働しながら進めていると考える職員の割合(%)	教育委員会調査において教職員の意識を把握するもの	法的支援体制の整備により、学校における諸課題への対応支援につながることを見込んでいる。	目標値	-	84.0	85.0	87.0	89.0	90.0
			実績値	83.4					
			達成率	-					
			目標値	-					
			実績値						
			達成率	-					

※達成率は該当年度の目標値に対する実績値から算出する。

④長期成果(アウトカム)指標

指標名	基本計画 指標	指標の定義		2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	2029 年度	目標値 2034 年度
将来の夢や目標をもっている子供の割合(小学校6年生)(%)	○	全国学力・学習状況調査において肯定的な回答をした児童の割合	実績値	84.5						90.0
			達成率	93.9%						
将来の夢や目標をもっている子供の割合(中学校3年生)(%)	○	全国学力・学習状況調査において肯定的な回答をした生徒の割合	実績値	69.1						74.0
			達成率	93.4%						
今住んでいる地域(市町村)が好きな子供の割合(小学校6年生・中学校3年生・高校2年生)(%)	○	教育委員会調査において肯定的な回答をした児童生徒の割合	実績値	93.8						維持
			達成率	100.0%						

※達成率は2034年度の目標値に対する実績値から算出する。

⑤目的:10年後(2034年)の理想の姿

・子どもたちは、自分らしさを大切に、描く夢や未来の実現に向けて、互いを尊重し合い、他者と協働したり、自己調整したりしながら粘り強く取り組んでいる。  
 ・学校、家庭、地域、企業など社会全体が連携して一人ひとりの子どもを育み、子どもたちは地域への愛着や誇りを持っている。

## 【2025年度の評価】

「①事業活動(アクティビティ)」の実施内容と事業改善(2026年度記載)

事業名	実施内容	事業改善の内容や今後の方向性
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">評価時に記載</div>	

「②活動(アウトプット)指標」の分析・評価と指標見直しの要否(2026年度記載)

指標見直しの要否	
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">評価時に記載</div>

「③短期成果(アウトカム)指標」の分析・評価と指標見直しの要否(2026年度記載)

指標見直しの要否	
----------	--

評価時に記載

2025年度の政策の評価と2027年度の方向性(2026年度記載)

評価時に記載

## 政策シート

2025年度	(管理番号)					担当課名
	分野	基本政策		政策		指導課
	02	02	01	03	02	

政策
「はままつの先生」の魅力と資質能力の向上

### 政策の内容

魅力ある優れた教員の確保やキャリア段階に応じた資質能力の向上とともに、学校における働き方改革をさらに推進し、教職の魅力向上、教員のウェルビーイング向上を目指します。

### 生活満足度に関する指標(個別指標)

指標名	質問文	基準値 2024年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	2029 年度
教育環境の充実	あなたの暮らしている地域では、教育環境が整っていると感じますか。	3.15					

※総合計画基本計画に係る市民意識調査(アンケート)の結果

### 現状・課題

- ・「描く夢や未来の実現」を教育理念に掲げる第4次浜松市教育総合計画に基づき、目指すこどもの姿の具現に向け、学校・家庭、地域、行政が一体となり取組を進めている。
- ・教職員の時間外在校等時間の更なる削減に向けて、業務内容の見直しや校務DXの推進等により、働き方改革と働きがい改革を一体的に推進する必要がある。
- ・教職員が専門性を発揮しながら、多様な支援スタッフと連携・分担し「チーム学校」として質の高い支援が提供できるよう、各種支援員・補助員の配置を推進する必要がある。

政策コストの状況(千円)	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
予算	24,035				
決算					

※「①事業活動(アクティビティ)」の予算・決算の合計

人工	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
正規職員	0.4				
会計年度任用職員	0.5				
暫定再任用職員(31時間勤務)	0.0				
暫定再任用職員(26時間勤務)	0.0				

①事業活動(アクティビティ)

事業名	事業内容	2025年度 予算 (千円)
		2025年度 決算 (千円)
人件費 会計年度任用職員	1 部活動指導員の配置 部活動指導の充実及び教員の多忙化解消を図るため、市立中学校に部活動顧問と同等の職務を果たせる部活動指導員を配置する。  2 スクールソーシャルワーカーの配置 家庭環境等の問題を抱えた児童生徒や保護者に対し、関係機関との連携調整を図り、多様な支援方法による問題の解決や状況の改善につなげるため、教育分野に関する知識に加え、社会福祉等の専門性を有するスクールソーシャルワーカーを配置する。	24,035

※予算・決算は各事業に係る経費を計上

②活動(アウトプット)指標

指標名	指標の定義	設定理由		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
部活動指導員の配置(人)	市立中学校へ部活動指導員を配置するもの。	専門的な技術を有する指導員の配置により、部活動指導の充実に寄与するものと見込んでいる。	目標値	-	67	80	100	配置数再検討	配置数再検討
			実績値	47					
			達成率	-					
スクールソーシャルワーカーの配置(人)	市立小中学校及び高等学校へスクールソーシャルワーカーを配置するもの。	配置拡充により、問題を抱えた児童生徒や保護者に対し、多様な専門家との教育相談体制の充実に寄与するものと見込んでいる。	目標値	-	22	26	配置数再検討	配置数再検討	配置数再検討
			実績値	20					
			達成率	-					
			目標値	-					
			実績値						
			達成率	-					

※達成率は該当年度の目標値に対する実績値から算出する。

③短期成果(アウトカム)指標

指標名	指標の定義	設定理由		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
様々な支援スタッフと業務を分担、協働しながら進めていると回答した教職員の割合(%)	教育委員会調査において教職員の意識を把握するもの。	支援スタッフと協働した学校運営は、時間外在校等時間の削減につながると見込んでいる。	目標値	-	85.0	87.0	88.0	89.0	90.0
			実績値	83.4					
			達成率	-					
			目標値	-					
			実績値						
			達成率	-					

※達成率は該当年度の目標値に対する実績値から算出する。

④長期成果(アウトカム)指標

指標名	基本計画 指標	指標の定義		2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	2029 年度	目標値 2034 年度
将来の夢や目標をもっている子供の割合(小学校6年生)(%)	○	全国学力・学習状況調査において肯定的な回答をした児童の割合	実績値	84.5						90.0
			達成率	93.9%						
将来の夢や目標をもっている子供の割合(中学校3年生)(%)	○	全国学力・学習状況調査において肯定的な回答をした生徒の割合	実績値	69.1						74.0
			達成率	93.4%						
今住んでいる地域(市町村)が好きな子供の割合(小学校6年生・中学校3年生・高校2年生)(%)	○	教育委員会調査において肯定的な回答をした児童生徒の割合	実績値	93.8						維持
			達成率	100.0%						

※達成率は2034年度の目標値に対する実績値から算出する。

⑤目的:10年後(2034年)の理想の姿

・子どもたちは、自分らしさを大切にし、描く夢や未来の実現に向けて、互いを尊重し合い、他者と協働したり、自己調整したりしながら粘り強く取り組んでいる。  
 ・学校、家庭、地域、企業など社会全体が連携して一人ひとりの子どもを育み、子どもたちは地域への愛着や誇りを持っている。

**【2025年度の評価】**

「①事業活動(アクティビティ)」の実施内容と事業改善(2026年度記載)

事業名	実施内容	事業改善の内容や今後の方向性
	<div data-bbox="432 752 927 822" style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">評価時に記載</div>	

「②活動(アウトプット)指標」の分析・評価と指標見直しの要否(2026年度記載)

指標見直しの要否	
	<div data-bbox="496 1507 991 1576" style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">評価時に記載</div>

「③短期成果(アウトカム)指標」の分析・評価と指標見直しの要否(2026年度記載)

指標見直しの要否	
----------	--

評価時に記載

2025年度の政策の評価と2027年度の方向性(2026年度記載)

評価時に記載

## 政策シート

2025年度	(管理番号)					担当課名
	分野	基本政策		政策		教職員課
	02	02	01	03	03	

政策
「はままつの先生」の魅力と資質能力の向上

### 政策の内容

魅力ある優れた教員の確保やキャリア段階に応じた資質能力の向上とともに、学校における働き方改革をさらに推進し、教職の魅力向上、教員のウェルビーイング向上を目指します。

### 生活満足度に関する指標(個別指標)

指標名	質問文	基準値 2024年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	2029 年度
教育環境の充実	あなたの暮らしている地域では、教育環境が整っていると感じますか。	3.15					

※総合計画基本計画に係る市民意識調査(アンケート)の結果

### 現状・課題

- ・「描く夢や未来の実現」を教育理念に掲げる第4次浜松市教育総合計画に基づき、目指すこどもの姿の具現に向け、学校・家庭、地域、行政が一体となり取組を進めている。
- ・教職員の時間外在校等時間の更なる削減に向けて、業務内容の見直しや校務DXの推進等により、働き方改革と働きがい改革を一体的に推進する必要がある。
- ・教職員が専門性を発揮しながら、多様な支援スタッフと連携・分担し「チーム学校」として質の高い支援が提供できるよう、各種支援員・補助員の配置を推進する必要がある。

政策コストの状況(千円)	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
予算	1,119,524				
決算					

※「①事業活動(アクティビティ)」の予算・決算の合計

人工	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
正規職員	11.0				
会計年度任用職員	2.0				
暫定再任用職員(31時間勤務)	1.0				
暫定再任用職員(26時間勤務)	0.0				

①事業活動(アクティビティ)

事業名	事業内容	2025年度 予算 (千円)
		2025年度 決算 (千円)
人件費 会計年度任用職員	小学校へ会計年度任用職員を配置する。 1 非常勤講師等 国庫負担非常勤講師(国負担1/3)、国庫補助非常勤講師等(国補助1/3) 市単非常勤講師等 2 パート給食員等 パート給食員、臨時給食員 3 発達支援教室支援員等 発達支援教室支援員、スクールヘルパー 4 学校教育指導支援員等 図書館補助員、学習支援員、複式学級支援員、生徒指導支援員、養護教諭補助員	764,200
人件費 会計年度任用職員	中学校へ会計年度任用職員を配置する。 1 非常勤講師等 国庫負担非常勤講師(国負担1/3)、国庫補助非常勤講師等(国補助1/3) 市単非常勤講師等 2 パート給食員等 パート給食員、臨時給食員 3 発達支援教室支援員等 発達支援教室支援員、スクールヘルパー 4 学校教育指導支援員等 学校図書館補助員、生徒指導支援員、養護教諭補助員	334,941
教職員管理デジタル運営経費	教職員課のデジタル関連事業を行う。	6,855
教職員管理運営経費	教職員課の一般事業を行う。	13,528

※予算・決算は各事業に係る経費を計上

②活動(アウトプット)指標

指標名	指標の定義	設定理由		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
民間企業のカも活用した、教員を志す学生(高校生含む)への浜松市の教育や教職の魅力のPR(回)	大学での「教職ガイダンス」や教職の魅力発信のためのイベント開催、市内高校でのガイダンスの実施回数(大学58・高校6・イベント1)	大学や市内高校でのでのガイダンスやイベント開催は、採用選考試験における採用倍率に寄与するものと見込んでいる。	目標値	-	65	65	65	65	65
			実績値	65					
			達成率	-					
公務災害の発生件数(件)	公務災害の発生件数	公務災害の発生件数は、安心して働くことができる環境に寄与するものと見込んでいる。	目標値	-	58	51	44	37	30
			実績値	65					
			達成率	-					
教員育成指標に基づいた研修の受講奨励、振り返りの適切な運用に向けた指導助言の周知率(%)	教員育成指標に基づいた研修の受講奨励、振り返りの確実な実施を周知するもの	教員のキャリア段階に応じた研修の受講奨励は、質の高い教職員の育成に寄与するものと見込んでいる。	目標値	-	100	100	100	100	100
			実績値	100					
			達成率	-					
支援スタッフの配置率(%)	学校の実情と配置基準に基づいた支援スタッフを配置するもの。	支援スタッフの適切な配置は、時間外在校等時間の削減に寄与するものと見込んでいる。	目標値	-	100	100	100	100	100
			実績値	100					
			達成率	-					

※達成率は該当年度の目標値に対する実績値から算出する。

③短期成果(アウトカム)指標

指標名	指標の定義	設定理由		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
教員採用選考試験受験者採用倍率(倍)	教員採用選考試験受験者採用倍率	採用倍率を維持することにより、優れた教職員の確保につながることを見込んでいる。	目標値	-	幼1.7 小2.3 中6.1	幼1.7 小2.3 中6.1	幼1.7 小2.3 中6.1	幼1.7 小2.3 中6.1	幼1.7 小2.3 中6.1
			実績値	幼1.7 小2.3 中6.1					
			達成率	-					

※達成率は該当年度の目標値に対する実績値から算出する。

③短期成果(アウトカム)指標

指標名	指標の定義	設定理由		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
病気休職者割合 (単位:%)	病気休職者割合	病気休職者割合を監視することにより、労働安全衛生管理の向上につながることを見込んでいる。	目標値	-	全国平均を下回る	全国平均を下回る	全国平均を下回る	全国平均を下回る	全国平均を下回る
			実績値	0.97					
			達成率	-					
様々な支援スタッフと業務を分担、協働しながら進めていると回答した教職員の割合(%)	教育委員会調査において教職員の意識を把握するもの。	支援スタッフと協働した学校運営は、時間外在校等時間の削減につながるの見込んでいる。	目標値	-	85.0	87.0	88.0	89.0	90.0
			実績値	83.4					
			達成率	-					
時間外在校等時間が年間720時間超の教職員の割合(単位:%)	教育委員会調査において、時間外在校等時間の状況を把握するもの。	時間外在校等時間の把握は、学校における働き方改革の更なる推進につながるものと見込んでいる。	目標値	-	16.0	12.0	8.0	4.0	0.0
			実績値	19.8					
			達成率	-					
連続する複数月の時間外在校等時間が月あたり80時間超の教職員の割合(%)	教育委員会調査において、時間外在校等時間の状況を把握するもの。	時間外在校等時間の把握は、学校における働き方改革の更なる推進につながるものと見込んでいる。	目標値	-	16.0	12.0	8.0	4.0	0.0
			実績値	20.2					
			達成率	-					
ワーク・エンゲージメントの質問に対する教職員の回答の値(pt)	教育委員会調査において教職員の意識を把握するもの。	ワーク・エンゲージメントの把握は、教職員がいきいきと働ける環境整備につながるものと見込んでいる。	目標値	-	4.5	4.6	4.7	4.9	5.0
			実績値	4.3					
			達成率	-					

※達成率は該年度の目標値に対する実績値から算出する。

④長期成果(アウトカム)指標

指標名	基本計画 指標	指標の定義		2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	2029 年度	目標値 2034 年度
将来の夢や目標をもっている子供の割合(小学校6年生)(%)	○	全国学力・学習状況調査において肯定的な回答をした児童の割合	実績値	84.5						90.0
			達成率	93.9%						
将来の夢や目標をもっている子供の割合(中学校3年生)(%)	○	全国学力・学習状況調査において肯定的な回答をした生徒の割合	実績値	69.1						74.0
			達成率	93.4%						
今住んでいる地域(市町村)が好きな子供の割合(小学校6年生・中学校3年生・高校2年生)(%)	○	教育委員会調査において肯定的な回答をした児童生徒の割合	実績値	93.8						維持
			達成率	100.0%						

※達成率は2034年度の目標値に対する実績値から算出する。

⑤目的:10年後(2034年)の理想の姿

・こどもたちは、自分らしさを大切に、描く夢や未来の実現に向けて、互いを尊重し合い、他者と協働したり、自己調整したりしながら粘り強く取り組んでいる。  
 ・学校、家庭、地域、企業など社会全体が連携して一人ひとりのこどもを育み、こどもたちは地域への愛着や誇りを持っている。

**【2025年度の評価】**

「①事業活動(アクティビティ)」の実施内容と事業改善(2026年度記載)

事業名	実施内容	事業改善の内容や今後の方向性
	<b>評価時に記載</b>	

「②活動(アウトプット)指標」の分析・評価と指標見直しの要否(2026年度記載)

指標見直しの要否	
<b>評価時に記載</b>	

「③短期成果(アウトカム)指標」の分析・評価と指標見直しの要否(2026年度記載)

指標見直しの要否	
----------	--

評価時に記載

2025年度の政策の評価と2027年度の方向性(2026年度記載)

評価時に記載

## 政策シート

2025年度	(管理番号)					担当課名
	分野	基本政策		政策		教育センター
	02	02	01	03	04	

政策
「はままつの先生」の魅力と資質能力の向上

### 政策の内容

魅力ある優れた教員の確保やキャリア段階に応じた資質能力の向上とともに、学校における働き方改革をさらに推進し、教職の魅力向上、教員のウェルビーイング向上を目指します。

### 生活満足度に関する指標(個別指標)

指標名	質問文	基準値 2024年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	2029 年度
教育環境の充実	あなたの暮らしている地域では、教育環境が整っていると感じますか。	3.15					

※総合計画基本計画に係る市民意識調査(アンケート)の結果

### 現状・課題

- ・「描く夢や未来の実現」を教育理念に掲げる第4次浜松市教育総合計画に基づき、目指すこどもの姿の具現に向け、学校・家庭、地域、行政が一体となり取組を進めている。
- ・教職員の時間外在校等時間の更なる削減に向けて、業務内容の見直しや校務DXの推進等により、働き方改革と働きがい改革を一体的に推進する必要がある。
- ・教職員が専門性を発揮しながら、多様な支援スタッフと連携・分担し「チーム学校」として質の高い支援が提供できるよう、各種支援員・補助員の配置を推進する必要がある。

政策コストの状況(千円)	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
予算	12,337				
決算					

※「①事業活動(アクティビティ)」の予算・決算の合計

人工	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
正規職員	9.3				
会計年度任用職員	0.0				
暫定再任用職員(31時間勤務)	6.9				
暫定再任用職員(26時間勤務)	0.0				

①事業活動(アクティビティ)

事業名	事業内容	2025年度 予算 (千円)
		2025年度 決算 (千円)
教職員研修事業	1 「教員育成指標」の効果的な運用 「教員育成指標」に基づく受講奨励や振り返りの効果的運用に向けた支援を実施する。 2 「教員育成指標」に基づく研修の充実 「浜松市教職員研修計画」に基づいた研修を実施する。	12,337

※予算・決算は各事業に係る経費を計上

②活動(アウトプット)指標

指標名	指標の定義	設定理由		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
学びのサイクル実現に向けた全国教員研修プラットフォーム「Plant」の活用率(%)	教育委員会調査において、教職員が全国教員研修プラットフォーム「Plant」の活用を把握するもの。	全国教員研修プラットフォーム「Plant」の活用は、教職員の学びのサイクルに寄与するものと見込んでいる。	目標値	-	100	100	100	100	100
			実績値	100					
			達成率	-					
「浜松市教職員研修計画」に基づいた研修参加者の満足度(%)	教育委員会調査において、教育センターが実施するすべての研修の満足度を把握するもの。(平均値)	研修の満足度は、参加者を主語とした研修の実施に寄与するものと見込んでいる。	目標値	-	85.0	85.0	85.0	85.0	85.0
			実績値	85.6					
			達成率	-					
			目標値	-					
			実績値						
			達成率	-					

※達成率は該当年度の目標値に対する実績値から算出する。

③短期成果(アウトカム)指標

指標名	指標の定義	設定理由		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
自律的、継続的に学び続ける教職員の割合(%)	教育委員会調査において教職員の意識を把握するもの。	自立的、継続的に学び続ける教職員は、専門性を有する質の高い教職員の育成につながると見込んでいる。	目標値	-	95.0	95.0	95.0	95.0	95.0
			実績値	98.6					
			達成率	-					
「教員育成指標」のキャリア段階における、求められる資質能力の達成度(%)	教育委員会調査において教職員の意識を把握するもの。	キャリア段階における資質能力の達成は、専門性を有する質の高い教職員の育成につながると見込んでいる。	目標値	-	69.0	72.0	75.0	78.0	80.0
			実績値	67.2					
			達成率	-					

※達成率は該当年度の目標値に対する実績値から算出する。

④長期成果(アウトカム)指標

指標名	基本計画 指標	指標の定義		2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	2029 年度	目標値 2034 年度
将来の夢や目標をもっている子供の割合(小学校6年生)(%)	○	全国学力・学習状況調査において肯定的な回答をした児童の割合	実績値	84.5						90.0
			達成率	93.9%						
将来の夢や目標をもっている子供の割合(中学校3年生)(%)	○	全国学力・学習状況調査において肯定的な回答をした生徒の割合	実績値	69.1						74.0
			達成率	93.4%						
今住んでいる地域(市町村)が好きな子供の割合(小学校6年生・中学校3年生・高校2年生)(%)	○	教育委員会調査において肯定的な回答をした児童生徒の割合	実績値	93.8						維持
			達成率	100.0%						

※達成率は2034年度の目標値に対する実績値から算出する。

⑤目的:10年後(2034年)の理想の姿

・子どもたちは、自分らしさを大切にし、描く夢や未来の実現に向けて、互いを尊重し合い、他者と協働したり、自己調整したりしながら粘り強く取り組んでいる。  
 ・学校、家庭、地域、企業など社会全体が連携して一人ひとりの子どもを育み、子どもたちは地域への愛着や誇りを持っている。

**【2025年度の評価】**

「①事業活動(アクティビティ)」の実施内容と事業改善(2026年度記載)

事業名	実施内容	事業改善の内容や今後の方向性
	評価時に記載	

「②活動(アウトプット)指標」の分析・評価と指標見直しの要否(2026年度記載)

指標見直しの要否	
	評価時に記載

「③短期成果(アウトカム)指標」の分析・評価と指標見直しの要否(2026年度記載)

指標見直しの要否	
----------	--

評価時に記載

2025年度の政策の評価と2027年度の方向性(2026年度記載)

評価時に記載